

平成26年10月10日～10月11日開催

# 建設フェアにブースを出展しました

平成26年10月10日・11日に、「くらしと技術の建設フェア四国2014 in高松with土木学会100周年」が開催されました。

四国技術事務所は、会場運営の一部を担当するなど積極的に参加しました。

特に、屋外にテントブースを2張り構え、テーマごとに実機展示・パネル展示・体験器具・ビデオ放映などで広報に努め、約600名の来訪がありました。

見学者からは、機器の使用方法や特徴など熱心な質問があり、説明担当となっている職員は、一つ一つ丁寧に対応しました。



担当エリア(テントブース、災害対策用機械展示ブース、遠隔操縦式バックホウ実演ブース)

## テントブースでの広報



テントブース全景



②高齢者疑似体験コーナー



①防災センターコーナー



④社会資本の品質確保コーナー



③土木構造物実習施設コーナー

## プロジェクトWETの開催



10月11日は、テントブース横で「水について楽しく学び、考える教育プログラム」を実施し、200人が参加しました。



対策本部車、照明車、排水ポンプ車、衛星通信車を展示して各機械の機能を説明し、迅速な災害復旧活動の重要性を紹介しました。

## 災害対策用機械の展示



## 遠隔操縦式バックホウの実演



遠隔操縦式バックホウによる作業を実演しながら、ヘリコプターによる空輸することができる機械であることも紹介しました。  
また、マシンガイダンス機能が付加されていることも紹介しました。